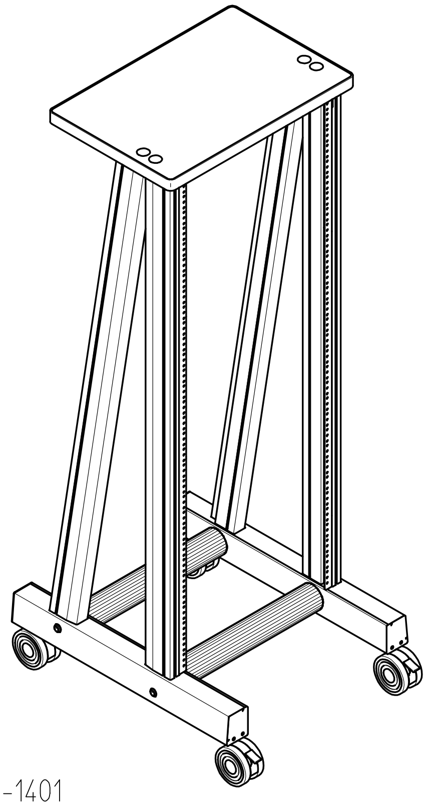
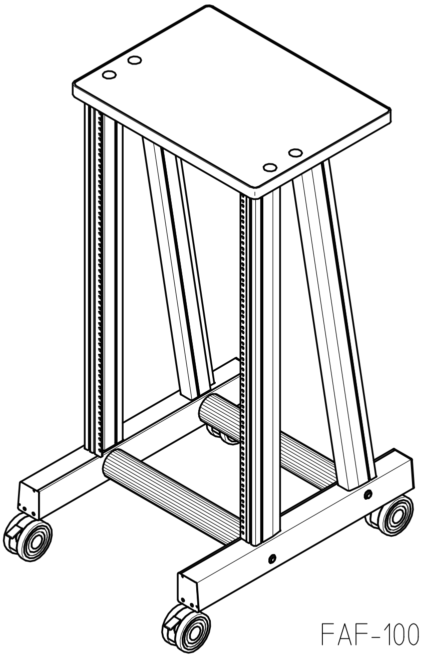
オープンラックFAFシリーズ組立案内書

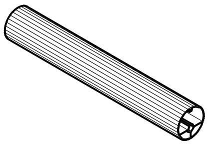
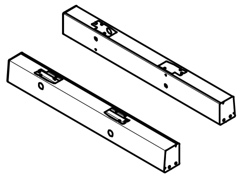
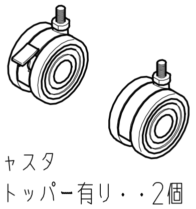
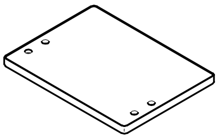
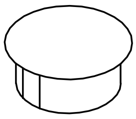
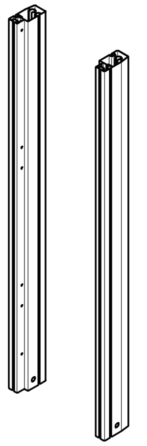
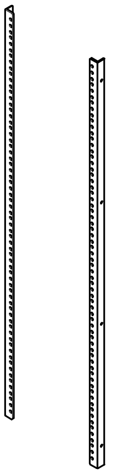
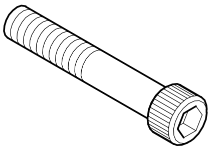
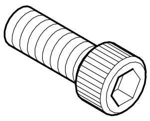
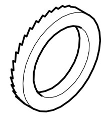
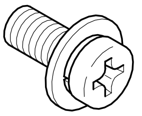
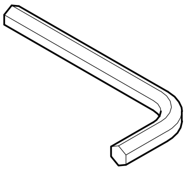
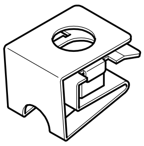


FAF-1401



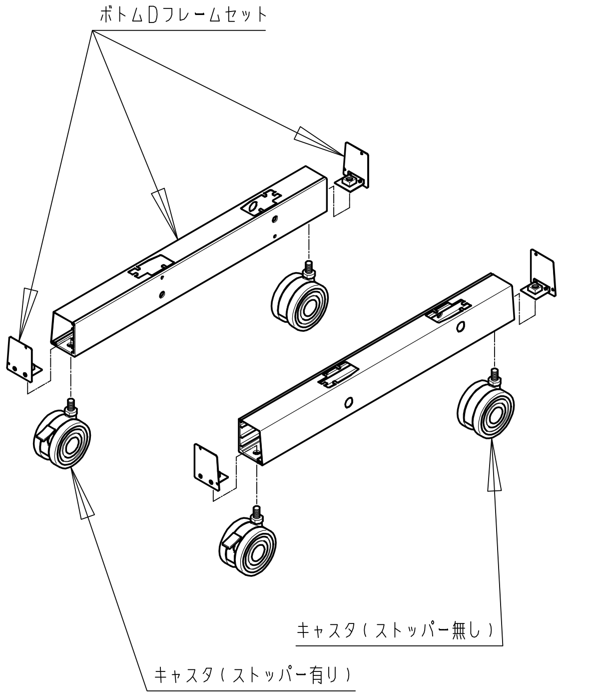
FAF-1001

梱包内容

<table>
<tr>
<td>
ボトムWフレーム・・2本</td>
<td>
ボトムDフレームセットL/R
・・各1セット（仮組立て）</td>
<td>
キャスタ
ストッパー有り・・2個
ストッパー無し・・2個</td>
<td>
テーブル・・1枚</td>
<td>
ホールプラグ・・4個</td>
</tr>
<tr>
<td rowspan="2">
HフレームR/L・・各2本</td>
<td rowspan="2">
パネルマウントフレーム・・2本</td>
<td>
六角穴付きボルト M12x70
・・・・・・4本</td>
<td>
六角穴付きボルト M12x30
・・・・・・6本</td>
<td>
ワッシャ M12・・10個</td>
</tr>
<tr>
<td>
十字穴付なべ小ねじ M5x12
・・・・・・8本</td>
<td>
対辺10六角レンチ・・1本</td>
<td>
スプリングナットM5・・16個</td>
</tr>
</table>

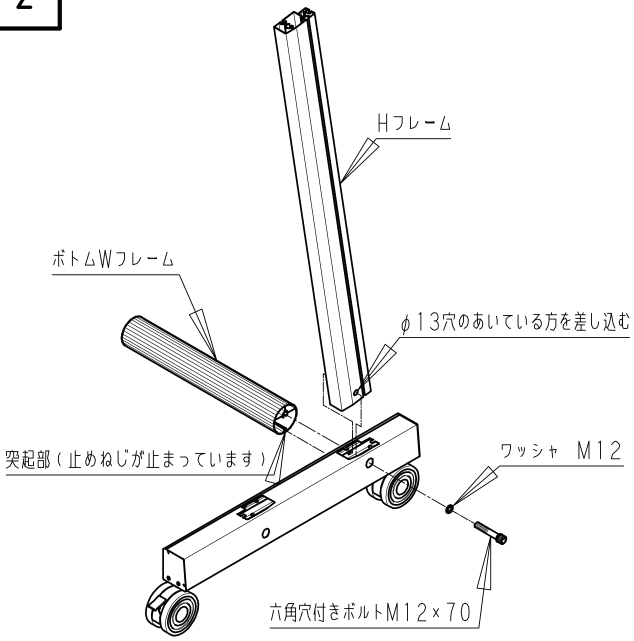
本組立案内書はオープンラック「FAF－1001」を例として構成されていますが、「FAF－1401」も同様の手順で組み立てることが可能です。

1



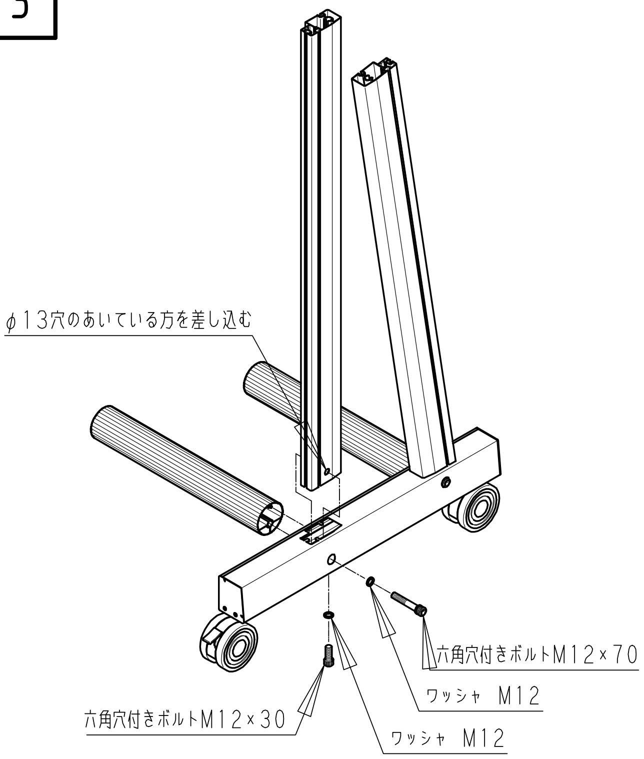
ボトムDフレームセットL／Rにキャスタを取り付けます。
図は、垂直のHフレームをパネルマウント面に使用する場合を表しており、傾斜面をパネルマウントに使用する場合は、必要に応じてキャスタの前後を入れ替えて下さい。
※キャスターは仮止めして下さい。

2



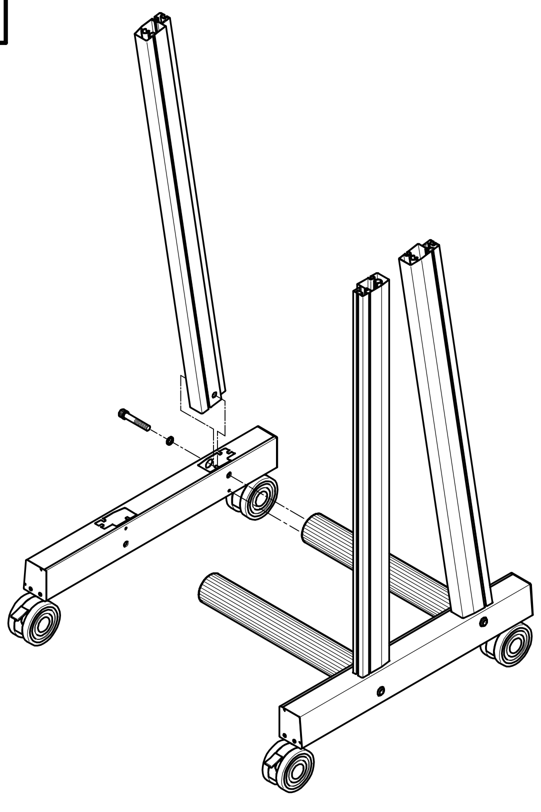
ボトムDフレームセットに傾斜側として使用するHフレームを差し込み、ボトムWフレームとHフレームを六角穴付きボルトM12×70とワッシャM12で固定します。
※Hフレームは垂直側、傾斜側とも同じ物です。
※ボトムWフレームの突起部をボトムDフレームのφ5.5の穴に入れた状態で、固定して下さい。
※六角穴付きボルトM12×70には必ず、ワッシャ M12を入れて下さい。

3



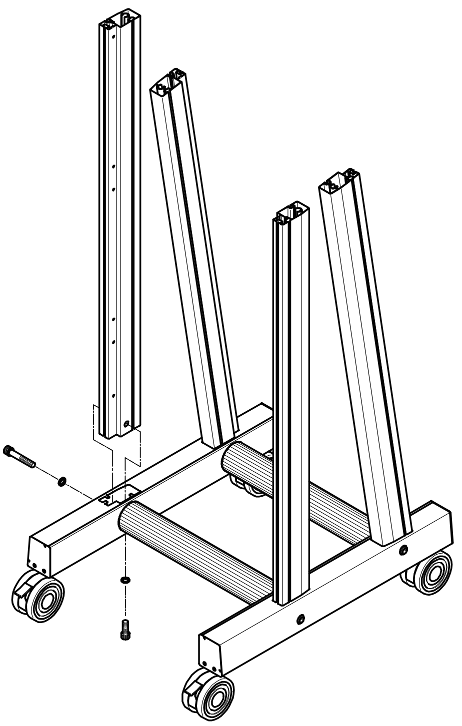
ボトムDフレームセットに垂直側として使用するHフレームを差し込み、ボトムWフレームとHフレームを六角穴付きボルトM12×70とワッシャM12及び六角穴付きボルトM12×30とワッシャM12で固定します。
※六角穴付きボルトM12×＊＊には必ず、ワッシャ M12を入れて下さい。

4



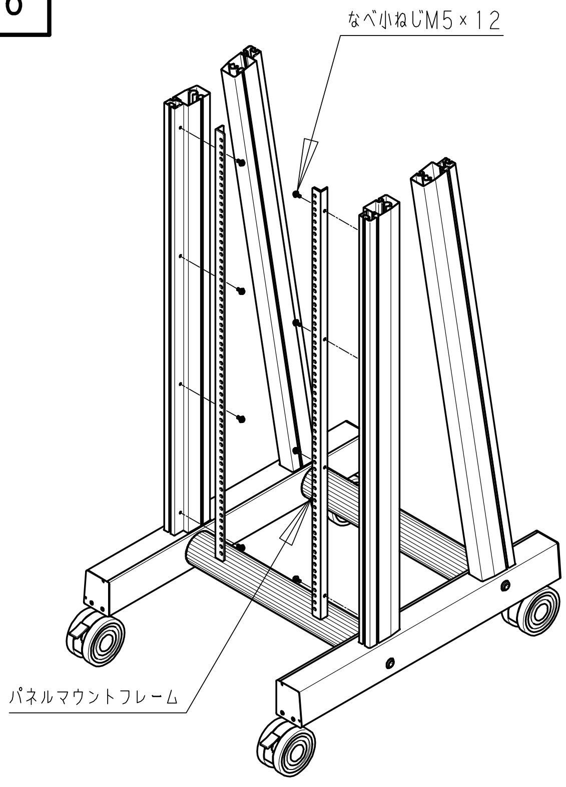
もう一方のボトムDフレームセットと傾斜側のHフレームを 2 番と同様の手順で取り付けます。

5



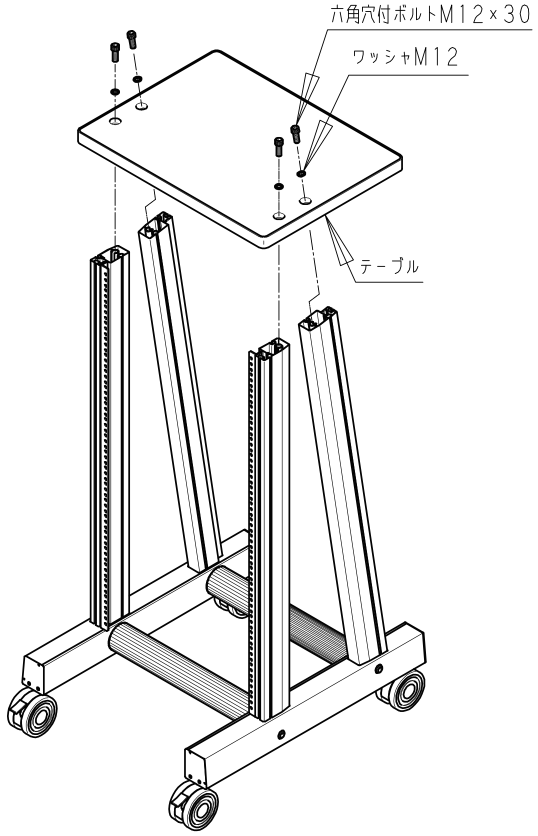
3 番と同様の手順でもう一方の垂直側として使用するHフレームを取り付けます。
※ 1 番で仮止めのキャスタを本締めして下さい。

6



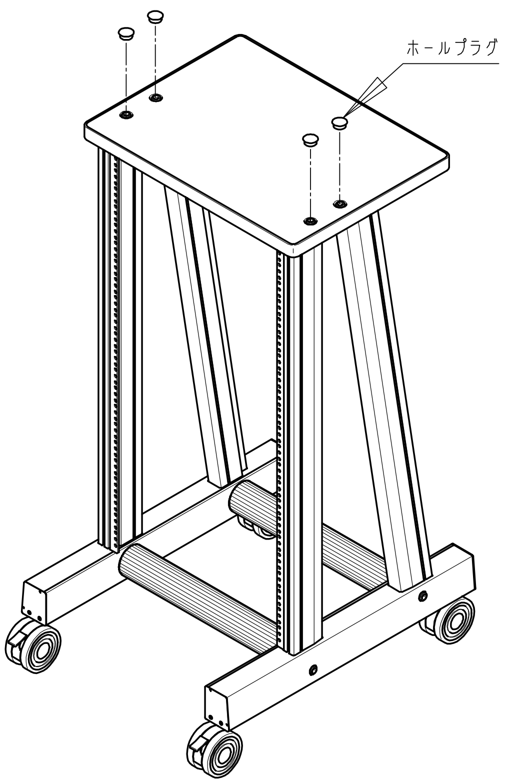
パネルマウントフレームを、なべ小ねじM5×12で取り付けます。
※傾斜側のHフレームにパネルマウントフレームを取り付ける場合も同様の手順で行って下さい。

7



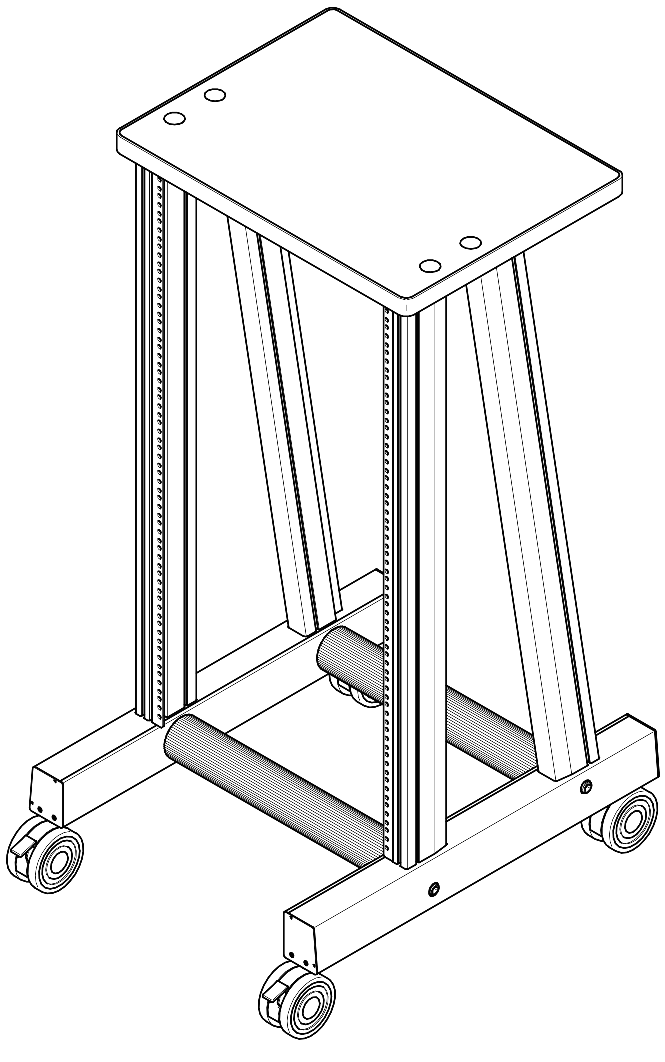
テーブルを、六角穴付ボルトM12×30とワッシャM12で取り付けます。

8

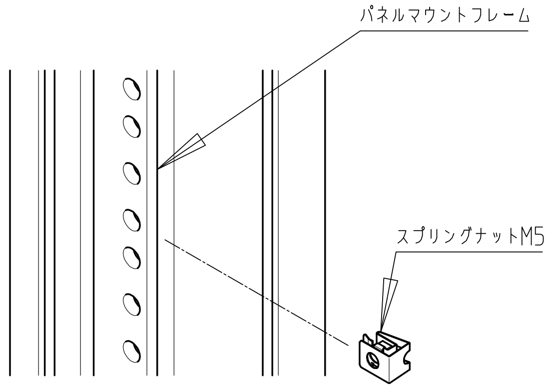


ホールプラグを、テーブルにはめ込みます。

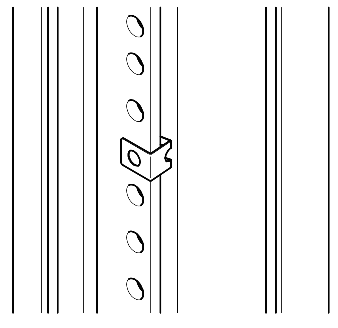
完 成



スプリングナットM5の取付方法



機器をマウントする位置にスプリングナットM5を差し込みます。



完成。
※スプリングナットM5が足りない場合は別売の**NPO-0506SSU16**（16個入）もしくは**NPO-0506SSU50**（50個入）を御購入下さい。

IDEAL 摂津金属工業株式会社

本社　〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4丁目1番26号
TEL 06(6992)2331　FAX 06(6991)6269

E-mail　eigyou@settsu.co.jp　　URL　http://www.settsu.co.jp